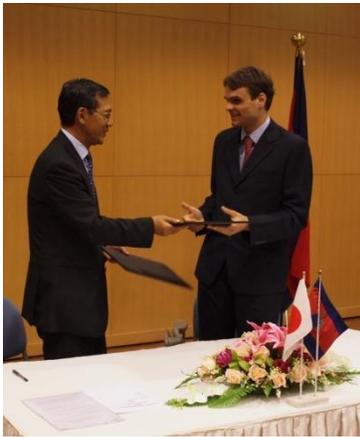
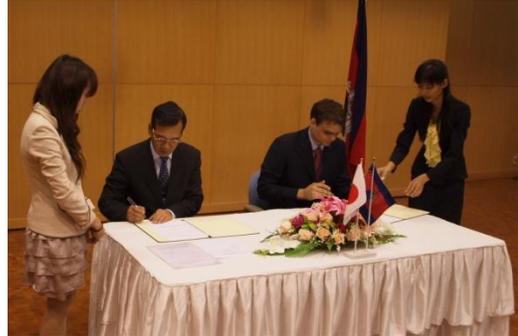


## 平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

2月6日（月）、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、黒木雅文大使と国際NGOピープル・イン・ニードのピーター・シュミット現地代表が、「タケオ州保健所分娩室整備計画」（供与限度額：74,333米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。



本案件では、母子保健改善に積極的に取り組んでいるタケオ州において、既存の分娩室が狭いため、同時に複数の分娩時に対応できない8保健所の産前・産後の妊産婦及び乳児ケアを目的として、各保健所の分娩室増築とベッドの設置を実施します。包括的な母子保健サービスが可能となり、年間で同保健所管轄区内のおよそ1,800人の妊産婦が助産師による安全で安心な分娩や産前・産後の観察とケアを受けることができるようになります。

式典では、黒木大使がスピーチを行い、母子保健状況改善はカンボジア国政府の保健セクター戦略計画の最重点課題であることを紹介、また、本案件を通して地方における妊産婦及び乳幼児死亡率の低下が促進されることを願うと述べました。続いて、ピーター・シュミット現地代表が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、保健所関係者と協力して母子保健改善のための医療サービスをより効率的に行っていくことが約束されました。

